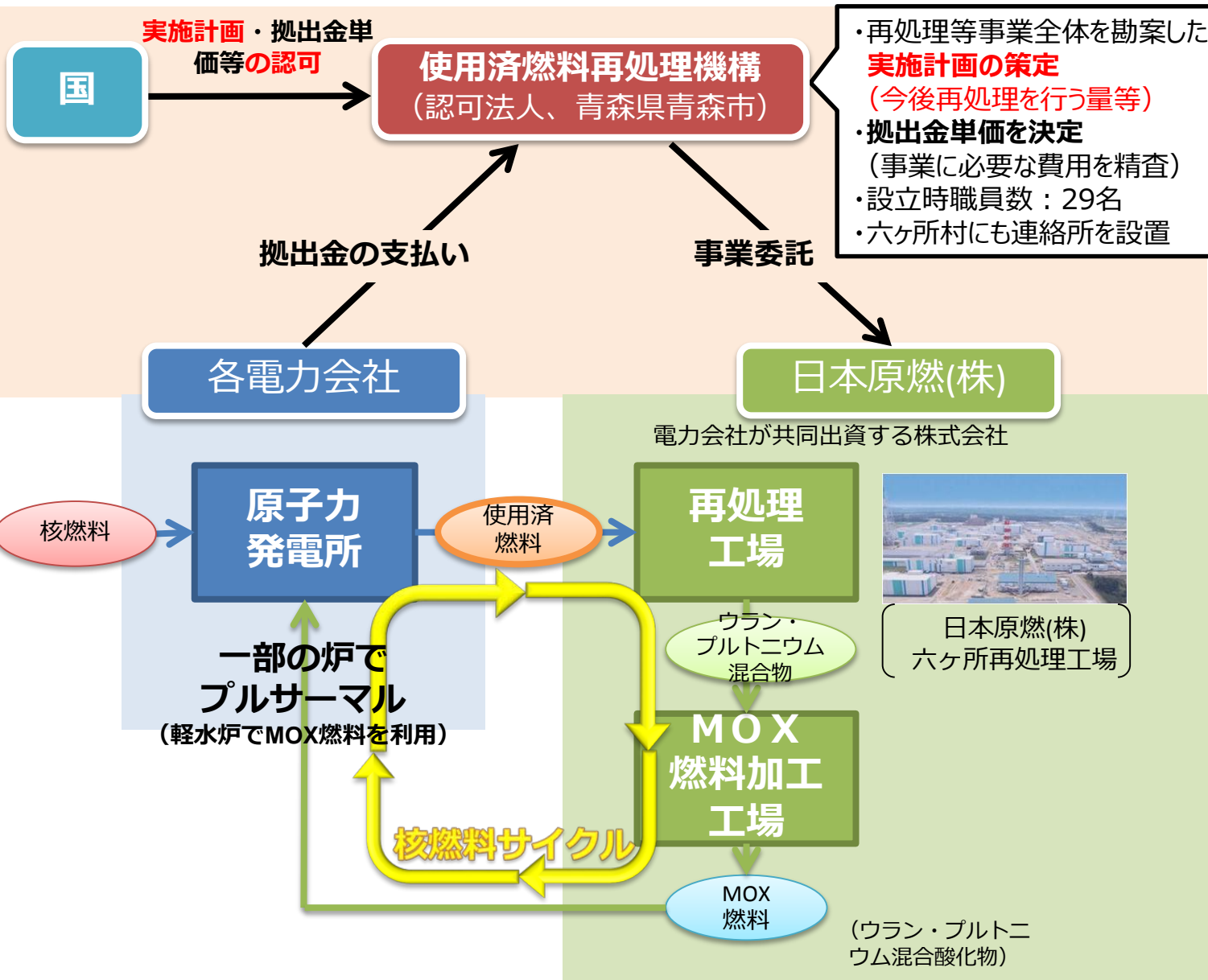


# 使用済燃料再処理機構について

平成28年10月  
資源エネルギー庁

## 新たな制度下での再処理等事業の全体像（2016年10月～）



### <体制見直しの背景とポイント>

○本年5月、電力自由化等による事業環境の変化の中でも再処理等を滞りなく実施するための制度措置として**再処理等抛出金法の成立**

○新制度下においては、

①再処理等費用に関して、**抛出金制度を創設し、資金を安定的に確保。**

②再処理等事業を着実に実施するための主体として、**使用済燃料再処理機構を設立。**

③機構の意思決定には、**外部の有識者が参画するとともに、国も一定の関与を行うことで全体のガバナンス強化。**



### <体制見直しの効果>

○将来に渡り、**再処理等を着実に効率的に実施するとともに、実施計画の認可等の取組を通じてプルトニウム・バランスを確保。**